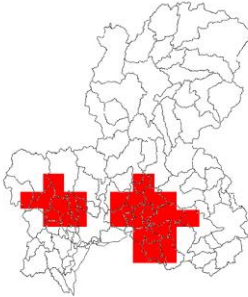


ナチクジャク		<i>Dryopteris decipiens</i> (Hook.) Kuntze	準絶滅危惧
			オシダ科
選定理由	生育地が少ないうえ、生育環境が変化しやすい不安定な場所であるため、種の存続への圧迫にさらされている。		写真(村瀬正成)
形態の特徴	常緑性のシダ。根茎は斜上。葉身は単羽状複生で羽片は浅く切れ込む。孢子嚢群は羽片に散在するか中肋寄りにつく。		
生態的特徴	山林中のやや乾いた場所に生育する。		
分布状況	本州(関東以西)から九州に分布する。岐阜県では県南中部に分布する。		
減少要因	山林の開発による生育地の消失、山林の放置による荒廃で生育環境が大きく変化している。		
保全対策	生育地の開発防止と保全、山林の整備や除伐など生育環境を維持する活動。		
特記事項			
参考文献			

文責:村瀬正成